

事業計画（茨城県高萩市）

1. 海岸対策

①海岸の状況

市内の地区海岸数	5 地区海岸
被災した地区海岸数	2 地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	2 地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	2 地区海岸
復興を実施する地区海岸数	3 地区海岸

②堤防高

茨城沿岸：T.P+6.0m～7.0m（対象：高潮）

高さ T.P.+6.0m～7.0m（目指すべき堤防高）で復興

③復旧・復興の経緯

復旧する施設の概要計画は、平成 23 年 5 月に策定。

これに基づく本復旧工事については、平成 23 年 10 月より順次工事に着手し、平成 24 年 9 月に全ての箇所を完了した。

復興する施策の概要計画は、平成 24 年 8 月に策定。

これに基づく復興工事については、平成 26 年 8 月より順次工事の着手し、概ね平成 27 年度での完了を目指す。

④H26 年度における成果

- ・新たに、2 地区海岸で復興工事に着工した。（累計 2 地区海岸）

⑤H27 年度の成果目標（集中復興期間の成果目標）

- ・全ての復興工事で着工を目指す。

⑥事業完了予定箇所

概ね平成 27 年度での完了を目指す。

⑦その他

- ・地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。

海岸保全施設の復旧・復興にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸 延長 (m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急 対策	復旧・復興の予定						H26年度の 実施内容等	H27年度の 実施内容等	その他の場合に詳細を 記載	備考	
				被災前 現況高 (m)	被災後 復旧高 (m)		概要計 画策定	詳細計 画策定	左記の 実施状 況	工事 着工	左記の 実施状 況	工事 完了					左記の 実施状 況
高萩市	石滝	350	護岸	5.00	5.00	完了	H23.5	H23.9	策定済み	H23.10	着工済み	H24.9	完了済み				復旧
高萩市	高浜	1,400	護岸	6.00	6.00	完了	H23.5	H23.9	策定済み	H23.10	着工済み	H24.9	完了済み				復旧
高萩市	有明海岸	680	護岸嵩上げ680m 離岸堤嵩上げ400m	6.00	6.00	—	H24.8	H26.9	策定中	H26.8	着工済み	H28.3	完了予定	本工事等	本工事		復興
高萩市	高浜海岸	1,400	護岸嵩上げ1,400m 離岸堤嵩上げ885m	6.00	6.00	—	H24.8	H26.9	策定中	H26.8	着工済み	H28.3	完了予定	本工事等	本工事		復興
高萩市	石滝海岸	350	堤防嵩上げ450m	5.00	7.00	—	H24.8	H26 下半期	策定中	H27 上半期	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事		復興

2. 河川対策

【県・市町村管理区間】

- ① 2級水系関根川水系など※1の県・市管理区間では、全箇所（7箇所）の災害査定を完了し、7箇所※2で災害復旧事業を実施。
本復旧については、平成24年度までに、設計・地元調整等の施工準備が整った全7箇所（7箇所）で着手済みであり、全7箇所（7箇所）で完了。
- ② 震災前に比べ堤防等が脆弱であること等から、平成23年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。堤防等の本復旧が完了し、平成25年出水期には問題のないことを確認したため、元の水準まで引き上げたところ。
- ③ 2級水系関根川水系など※1の津波の遡上が想定される区間については、海岸堤防の整備計画等と整合を図りながら、津波対策等として必要な高さの堤防を逐次整備し、概ね平成27年度を目途に整備を目指す。
- ④ 平成25年度までの成果
 - ・ 全箇所（7箇所）で災害査定を完了
 - ・ 全箇所（7箇所）で本復旧に着手
 - ・ 全箇所（7箇所）で本復旧を完了
 - ・ 河口部については、堤防の整備に向けた調査・検討を実施。
- ⑤ 平成26年度の成果目標
 - ・ 河口部については、他の計画と整合性を図りながら必要な高さの堤防の整備を実施していく。

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

復興施策の事業計画 参考図面 河川 高萩市

図面：茨城県提供



高萩市
 【県・市管理河川】
 2水系 4河川 7箇所
 (二)花貫川水系 1河川 2箇所
 (二)関根川水系 3河川 5箇所

河川表

河川名	河川番号	河川長	流域面積	平均流量
花貫川	1	1.5	150	10
関根川	2	2.0	200	15
...

ダム表

ダム名	位置	型式	高さ
...

急傾斜地崩壊危険区域指定表

行政区	河川	危険区域	面積
高萩市	花貫川
高萩市	関根川
...

地すべり防止区域指定表

行政区	河川	防止区域	面積
高萩市

滞り河川表

河川名	滞り区間	原因
...

海岸保全区域表

行政区	海岸線	保全区域	面積
高萩市
...

凡例

一上一右	計画	河川	防川	ダム	急傾斜地崩壊危険区域	滞り河川	地すべり防止区域	海岸保全区域	市界	町界	村界	官公界	国道	主要道路	一般道路	河川敷	河川改修区	河川改修計画区	河川改修完了区	河川改修予定区	河川改修中止区	河川改修未定区	河川改修未決区	河川改修未明区	河川改修未詳区	河川改修未測区	河川改修未定区	河川改修未決区	河川改修未明区	河川改修未詳区	河川改修未測区	河川改修未定区	河川改修未決区	河川改修未明区	河川改修未詳区	河川改修未測区
------	----	----	----	----	------------	------	----------	--------	----	----	----	-----	----	------	------	-----	-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

1:200,000

3. 復興まちづくり

(1) 学校施設等

①幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<高萩市立学校>

東日本大震災により被災した市立学校のうち、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助等に申請した7校(8件)について、以下の通り平成24年7月末に全て復旧を完了した。

○比較的軽微な被害に留まる5校(6件)については、平成23年度内に復旧を完了した。【高萩小・東小・高萩中・君田中(体育館・受水槽)・秋山幼】

○実施計画を見直した2校(2件)については、平成23年度内に発注し、平成24年7月末に復旧が完了した。【松岡小・松岡中】

<県立学校>

高萩市に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した2校について、以下の通りである。

○比較的軽微な被害に留まる1校については平成23年度内に復旧した。もう1校については、構造体が被災して耐震性能が低下したため、現行の耐震性能基準を確保する復旧工事を実施し、平成24年12月末に復旧が完了した。【高萩高校】

②大学等

(i) 国立大学等

東日本大震災により被災した2法人の団地のうち、国立大学法人等施設の災害復旧に係る補助に申請済みの2団地については、比較的軽微な被害に留まっており、平成24年1月中旬までに復旧が完了した。

③公立社会教育施設(公立社会体育施設と公立文化施設を含む)

<高萩市社会体育施設>

東日本大震災により被災した社会体育施設うち、公立社会体育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した4施設については、以下の通りである。

○比較的軽微な被害に留まる4施設(7件)については、平成23年度内に復旧完了を目標として実施した。そのうち2施設については平成23年度内に復旧完了し、もう2施設については、平成24年5月末に復旧が完了した。【23年度完了：高萩市民体育館・高浜運動広場 24年度完了：高萩市民球場・サンスポーツランド高萩】

<高萩市社会教育施設>

東日本大震災により被災した社会教育施設うち、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した3施設については、以下の通りである。

○比較的軽微な被害に留まる2施設（2件）については、平成23年度内に復旧工事が完了した。【中央公民館・松岡地区公民館】

○甚大な被害を受けた施設の1施設については、24年11月に復旧が完了した。【高萩市文化会館】

4. 土砂災害対策

- ①平成 23 年 8 月末までに、市内約 80 箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施。

- ②最大震度 6 強を観測した高萩市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成 23 年 3 月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、降雨と土砂災害発生状況を考慮して基準を見直し、平成 24 年 5 月に通常基準への引き上げを実施。

5. 災害廃棄物の処理

①推計量について

東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び地震による建物の倒壊等により膨大な量の災害廃棄物約 69 千トン（津波堆積物は無し）が発生した。

②搬入状況について

住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成 23 年 12 月末までに仮置場へ概ね搬入した。その他の災害廃棄物（損壊家屋等の解体により生じた災害廃棄物を含む。）についても、平成 26 年 3 月末までに仮置場への搬入は完了した。

③処理状況について

平成 26 年 3 月末までに、災害廃棄物約 69 千トン（津波堆積物は無し）の処理をすべて完了した。

復興施策の工程表(茨城県高萩市)

	H23				H24				H25				H26				H27				H28				H29				H30	
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降	
1. 海岸対策	応急対策 計画策定 施工準備	本復旧（全ての区間について9月までに完了した。）												復興（逐次完了し、全ての区間について概ねH27年度での完了を目指す。）												平成27年度完了				
2. 河川対策 <small>(県・市町村管理河川)</small>		施工準備（堤防設計等）				本復旧				津波対策（河口部では、隣接する海岸堤防の整備計画等を踏まえ、平成27年度を目途に堤防の整備を目指す。）												平成27年度完了								
		←→ 出水期				←→ 出水期				←→ 出水期				←→ 出水期				←→ 出水期												
3. 復興まちづくり (1) 学校施設等																														
○幼稚園・小中高等学校等 ＜市立学校＞ 比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	施設の本格復旧																													
＜県立学校＞ 比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	・校舎等の本格復旧 ・現行の耐震性能が確保されていない施設は耐震補強工事を実施																													
○大学等 ＜国立大学等＞ 比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	観測施設の復旧	校舎等の本格復旧																												

○公立社会教育施設（公立社会体育施設・公立文化施設を含む）

<市立社会体育施設>

比較的軽微な被害に留まる社会教育施設の復旧

施設の本格復旧

<市立社会教育施設>

比較的軽微な被害に留まる学校の復旧

施設の本格復旧

甚大な被害を受けた施設の復旧

施設の本格復旧

4. 土砂災害対策

土砂災害危険箇所の点検等

平成23年度完了

(※) 土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用していたが、平成24年5月に通常基準への引き上げを実施。

5. 災害廃棄物等の処理

(住民が生活している場所の近くの災害廃棄物の撤去)

平成23年12月に概ね完了

(その他の災害廃棄物等の仮置場への搬入)

平成26年3月に完了

平成26年3月に完了

(中間処理・最終処分)